

2011年度

科目名	障害児指導法特論				
担当教員	小田 浩伸、石川 慶和、落合 利佳、岡崎 裕子				
配当	教福3		コード	80082	
開期	集中後期	講時	集中0限	単位数	2
授業テーマ	障害のある子どもの教育の現状と課題について体験的に学ぶ。				
目的と概要	障害のある子どもの教育の現状とその指導・支援方法を学ぶことを目的とする。特別支援学校及び、小学校の特別支援学級での実地研修を通して、実態把握のための行動観察の仕方、子どもとの関わり方(ほめ方・叱り方など)、具体的な指導・支援の方法、教材・教具の作成と活用などについて体験的に学ぶ。また、特別支援学校と特別支援学級の教育の共通点や相違点についても考える。 ＊ 本科目が履修できるのは「障害児教育(特別支援教育)コース」生です。				
成績評価法	実地研修への参加態度(50%)、課題レポート(50%)により総合的に評価する。				
テキスト	随時資料を配付する。				
参考書	必要に応じて適宜紹介する。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	(注 意) 1) 本授業は集中講義です。日程は掲示で確認した上、全回出席できる人が履修してください。 2) 専攻コースの指定があります。 本年度本科目を受講できるのは「障害児教育(特別支援教育)コース」履修生に限ります。				
講義計画					
1 オリエンテーション 2 「障害」とは(障害の理解、障害の定義と分類、バリアフリー等) 3 特別支援教育について(特別支援学校・特別支援学級の制度、教育課程 4 子どもの理解の方法(行動観察の視点、記録の取り方、教員への質問の仕方等) 6 特別支援学校(知的障害教育)における実地研修(1) 7 特別支援学校(知的障害教育)における実地研修(2) 8 特別支援学校(知的障害教育)における実地研修(3) 9 小学校の特別支援学級における実地研修(1) 10 小学校の特別支援学級における実地研修(2) 11 小学校の特別支援学級における実地研修(3) 12 小学校の特別支援学級における実地研修(4) 13 小学校の特別支援学級における実地研修(5) 14 討議(特別支援学校の教育と小学校の特別支援学級の教育の共通点及び相違点について・実地研修で学んだこと) 15 総括(特別支援教育担当者に求められる専門性と課題等)					